

令和6年大阪府警察重点目標推進結果報告書

組織的な犯罪を封じ込めるための諸対策の推進

推
進
状
況

1 「匿名・流動型犯罪グループ」等特殊詐欺等に関する勢力に対する総合対策の推進

- SNS型投資詐欺や犯罪収益等のマネー・ローンダリングを行っていた犯罪グループを検挙する等、匿名・流動型犯罪グループの取締りを推進しました。

【事例】

○ 大規模SNS型投資詐欺グループの摘発

バイナリーオプション取引に関する助言指導料や商材購入費の名目で、現金を騙し取った詐欺事件で、SNS上で投資を勧誘していた主犯格の男らを検挙しました。

○ 大規模マネー・ローンダリンググループの摘発

金融機関からだまし取った架空の法人名義の口座を悪用して犯罪収益等のマネー・ローンダリングを繰り返した組織的犯罪処罰法違反等事件で、主犯格の男らを検挙しました。

2 暴力団総合対策の推進

- 六代目山口組と絆會を特定抗争指定暴力団等に指定して取締りを強化したほか、暴力団対策法等を適用して構成員を検挙する等、暴力団排除活動を推進しました。

【事例】

○ 暴力団幹部らによる詐欺・暴力団対策法違反事件の検挙

暴力団組員の身分を隠してマンション1室を借りる契約を結んだ上、組事務所として使用した詐欺・暴力団対策法違反事件で、山口組系暴力団組長らを検挙しました。

○ 暴力団対策法違反事件の検挙

襲撃する目的で特定抗争指定暴力団の組事務所付近をうろついた暴力団対策法違反事件で、対立する山口組系暴力団幹部らを検挙しました。

3 薬物犯罪対策及び外国人組織犯罪対策の推進

- 関係機関や他府県警察と連携して、覚醒剤や大麻等の規制薬物の密輸・密売に対する取締りを強力に推進し、密輸・密売組織を壊滅に追い込みました。
- 外国人犯罪組織を大阪に根付かせないために、組織的な外国人犯罪に対する取締りを推進したほか、技能実習生や留学生の受入企業、学校等と連携して、在留外国人が犯罪に巻き込まれたり、加担しないための広報啓発活動を推進しました。

【事例】

○ ビニールハウス等を使用した大規模大麻栽培事件の検挙

ビニールハウス等で大麻栽培を行っていた大麻取締法違反事件で、男らを検挙して大量の大麻を押収し、流通を阻止しました。

○ 不正決済による電子計算機使用詐欺事件の検挙

不正なクレジットカード決済により加熱式たばこをだまし取った詐欺事件で、外国人犯罪グループを検挙しました。



押収した大麻

4 犯罪収益対策の推進

- 歓楽街における違法賭博店や風俗営業店の摘発等を行うとともに、組織的犯罪処罰法を積極的に適用し、犯罪収益の剥奪に着目した取締りを推進しました。

【事例】

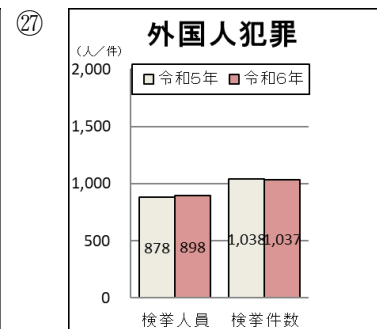
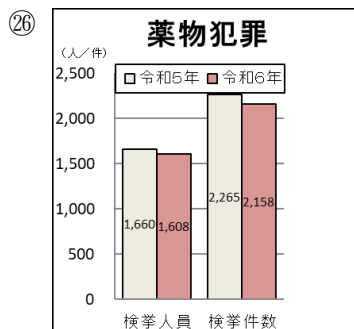
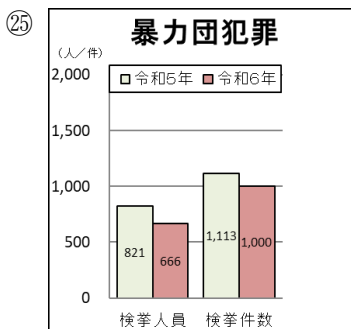
○ 違法オンラインカジノにかかる組織的犯罪処罰法違反事件の検挙

違法オンラインカジノの賭け金を合法的な収益と装ってマネー・ローンダリングした組織的犯罪処罰法違反事件で、収納代行業者の女らを検挙しました。

○ ホストクラブにかかる風営法違反事件の検挙

メンズコンセプトカフェと称し、無許可でホストクラブを営業した風営法違反事件で、経営者の男らを検挙するとともに犯罪収益を剥奪しました。

参
考
指
標



注：各指標に記載の②⑤～②⑦は、別添に掲示の【参考指標の推移Ⅱ】の番号を示す。